



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ 週報 No. 20

2011.12.7 (No.2664)

第2560地区ガバナー／石本 隆太郎
会長／山田 富義
会長エレクト／杉山 幸英 (クラブ奉仕A)
副会長／丸山 行彦 (クラブ奉仕B)
幹事／小出子恵出
S A A／伊藤 寛一
会計／明田川賢一

例会日／毎週水曜日12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpst.plala.or.jp
<http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/>
(~はshiftを押しながら“へ”的キーを
押してください)

■本日の出席会員数：54名中35名
■先々週出席率：80.77%

【先週のメークアップ】

[12.1] 燕RCへ
・加藤紋次郎さん

「厳島神社」



西山徳芳 会員より

会長挨拶

山田富義 会長



皆さん、今晚は、挨拶申し上げます。
今日は2回目の夜例会です。早めに例会
を終らせて食事になります。
晩酌したい方はそのまま残っていただき、
三条の活性化のため2次会場が開店するまで、
ごゆっくりお過ごし下さい。

11月9日の例会で、東山年度の決算が大幅な赤字のため、
石本ガバナーは精査委員会を立ち上げ、調査する事を報告し
た。

決算精査委員会は、地区諮問委員・渡辺敏彦（新潟南RC）、
クラブ会長・小泉茂（新発田中央RC）、クラブ会長・山田富
義（三条RC）、地区幹事・小山楯夫（新潟RC）、地区財務委
員長・高橋康隆（新潟RC）以上の5名です。

石本ガバナーの名前で精査委員会を立ち上げ、支出の内訳
について精査・整理をしたいと思います。

つきましては、先般のクラブ会長会におきまして、東山直
前ガバナー、宮沢会計長が予算超過の理由を詳しく述べてお



「ここの中を見つめよう 博愛を広げるために」
2011～2012年度国際ロータリーのテーマ

られましたが、その理由の項目毎に、どの費用科目でどれだけ支出したのか（憑証帳簿の中のどの支出項目が該当するのか）仕分けの上、具体的金額をお示し下さいますようお願い致します。尚、精査委員会等の都合上、11月22日までにご提示下さいますようお願い致します。

11月28日(月)に第1回の精査委員会が予定されていました。

東山直前ガバナーの返答は、

1. 東山年度決算については、予算対決算額で多額の差異を出し、次年度への繰越金の減少を招いた事は深くお詫び申し上げます。
決算書の内容については、諮問委員会及び、10月29日の会長会議で既に詳しく説明させて頂き、説明責任を果たしたと認識致しております。尚、監査人より会長会議の場で監査報告も頂いた通りでございます。決算書は有りのままを記帳したものであり、決算書の内容を見直し「期首繰越金見合まで戻せるように」ということはできません。
ご了承賜りたいとおもいます。
2. 東山年度の会計諸帳簿・関係書類は、第2560地区の経理規定にしたがい直前会計長が保管しておりますので、ご一報頂き、お越しいただければ、誰でも閲覧できるようになっております。
3. 17.050 (地区の記録)
次のカバナーが運営していく上での資料や地区内ロータリークラブ・地区内委員会の情報等を示していることだと思います。決算書類一式について、既に情報開示してあります。

11月28日の第1回精査委員会では関係書類が一切無いため、石本ガバナー事務所まで行って、愚痴を言って帰って来ました。

12月9日の精査委員会は高田へ出向くそうです。

幹 事 報 告

小出子恵出 幹事

◎三条市PTA連合会より

「第29回ふるさと絵画コンクール 協賛御礼」

◎石本ガバナー事務所より

「年末年始休業のお知らせ」

休日期間／2011年12月28日(水)～2012年1月4日(水)

- ◎鈴木ガバナーエレクト事務所より
「年末年始休業のお知らせ」
休日期間／2011年12月23日(金)～2012年1月9日(月)
- ◎次週14日(水)の例会は、は、例会場が使用できないため、越前屋ホテルに変更です。(時間変更なし)
次々週21日(水)は、夜例会「ファミリークリスマスパーティー」です。(18:30～／越前屋ホテル)
お間違えのないようご出席お願い致します。

ニコニコBOX

山田富義さん

2回目の夜例会です。
よろしくお願いします。

佐野勝榮さん

先週の例会、夜例会と勘違いしまして、卓話、小越さん、中村さんにピンチヒッターをお願いしました様で、すみません。

樺山 仁さん

いよいよ今年最終の月がまいりました。なにかと忙しくバタバタしそうです。
今日はクラブの総会です。気を入れて前進しましよう。

渡辺勝利さん

あっという間に師走。
うれしいような、さびしいような。

五十嵐晋三さん

孫の幼稚園の“もちつき”に行ってきました。斎藤さんは大変上手にもちつきをされていました。
味は良かったです。

小林敬典さん

何か良いことがある気分です。

荻根澤隆雄さん

ニコニコBOXテーブルに座っちゃいました。
強力に協力致します。

明田川賢一さん

急に寒くなりました。かぜに気をつけましょう。

丸山行彦さん

4人の孫が生まれました。

会田二朗さん、 小出子恵出さん、 斎藤真澄さん

高橋 司さん、 若槻八十彦さん、 渡辺良一さん

佐藤純二さん、 船越正夫さん、 熊倉博之さん

松永一義さん、 杉山幸英さん

よいことがありました。

スマイルボックスに協力致します。

12月7日分 ￥21,000

今年度累計 ￥570,000

「総 会」

山田 富義 会長

先日の例会で皆さんにお示し致しました「次年度役員・理事候補者」以外の立候補者の申請を11月23日で締め切り、期日までに指名委員会に立候補の申請がありませんでしたので、先回指名致しました役員・理事のメンバーで決定致しました。

下記の通りご報告致します。

次年度役員・理事候補者

役 員

会 長 杉山 幸英
会長エレクト 丸山 行彦
副 会 長 高橋 司
幹 事 若槻八十彦
S A A 西山 徳芳
会 計 小出子恵出
直前会長 山田 富義

理 事

五十嵐昭一（職業奉仕）
会田 二朗（社会奉仕）
佐野 勝榮（国際奉仕）
斎藤 真澄（新世代奉仕）
船越 正夫（副幹事）
野崎喜一郎（副S A A）
熊倉 博之（親睦・出席）
佐藤 純二（プログラム）



杉山 幸英 会長エレクト

2012～2013年度三条クラブ会長予定者の杉山です。

三条クラブの歴史と伝統を守り、一生懸命努めさせて頂きますので、御指導の程よろしくお願ひ申し上げます。

本来、3月頃開催のPETS（会長エレクト研修セミナー）でガバナーエレクトの御話を聞き、クラブ方針が決定するところで有りますので、本日は抱負を述べさせて頂きます。

本年度山田会長は楽しいロータリーをモットーに色々行っておられますが、来年度も出席率向上に向けて楽しいロータリーに成るようにと思いまして、職業奉仕委員長にロータリーの事なら何でも御存知の御意見番、五十嵐昭一さん。社会奉仕委員長にロータリーの奉仕に最も詳しく、かつ実践しておられる会田二朗さん。国際奉仕委員長にベテランの佐野勝榮さん。プログラム委員長に幅広い人脈と広い知識をお持ちの佐藤純二さん。楽しいロータリーの元、親睦委員長に熊倉博之さん。さらに、会長エレクトよりもしっかりしている幹事の若槻八十彦さんを配し万全の体制です。

皆様方の変わらぬ御指導の元、頑張りたいと思いますので、宜しくお願い申し上げます。



若槻 八十彦 会員

（2012～13年度 職業奉仕委員長）

こんばんは、若槻八十彦です。

杉山次年度会長エレクトに、「幹事をやって下さい」と言われたのは、春の頃だったでしょうか。

私は2004年12月1日に、この伝統ある「三条ロータリークラブ」に入会させていただきました。右も左も分からぬまま、諸先輩の皆様方の後について参りましたが、7年が経ちました。

この間、三条クラブの会員として、クラブの為に自分は何をやってきたんだろうか、そう考えますと、只々「例会にはなるべく休まないで出席しよう」、「クラブに迷惑をかけないようにしよう」これだけでした。ロータリークラブの奉仕のあり方や組織について、自分自ら勉強することもありませんでした。そんな私がクラブ幹事という大役を果たせるのでしょうか。クラブに迷惑をかけるのでは、そんな心配がずっと、頭をよぎっています。

先日、インターネットで「ロータリークラブ幹事要

覧」というものを開いて見ました。何と60ページにわたって、クラブ幹事としての役割や責務について事細かに記載してありました。

頭がクラクラとしてきて、まだ1/3も読んでいません。昨年度の幹事、明田川さんが当時「大変だ、大変だ」と言っていたのが耳に残っています。

自分といたしましては、クラブに迷惑をかけないよう、杉山会長に迷惑をかけないよう、頑張りたいと思っておりますが、三条クラブの皆様方におかれましては、どうかご指導、ご協力のほど、よろしくお願ひを申し上げます。



西山 徳芳 会員

(2012~13年度 SAA)

伝統ある三条クラブの例会を秩序良く、親しみ易く、出席意欲のわく環境になるように努めます。

- ①例会の30分前に会場に来て、会長、幹事、事務局と事前に打合せしてスムースに漏れの無いように進行するように準備します。
- ②食事時間と卓話の30分を確保するような進行に心がけます。
- ③携帯電話はマナーモードにして頂きメンバーが例会に集中して聞けるように周知します。
- ④閉会点鐘後は全員で後始末をして頂きます。



会田 二朗 会員

(2012~13年度 社会奉仕委員長)

私は次年度、社会奉仕委員長を命じられました会田二朗でございます。

次期杉山会長に私のような者で良いのでしょうかとお尋ねしたのですが、あなたでよろしい。いろいろな事は私に任せろと言われましたので安心してお引き受け致しました。社会奉仕委員会はクラブ会長がその地域社会に対する諸責務を行う上に役立つことだと言われています。その中でも、

- ①人間尊重委員会
 - ②環境保全委員会
 - ③ボランティア委員会 が含まれています。
- 大変な仕事だと思いますが、皆様の御協力で頑張りたいと思います。よろしくお願ひ致します。



熊倉 博之 会員

(2012~13年度 親睦・出席委員長)

杉山年度親睦委員長を仰せつかりました熊倉博之です。

本年度の船越親睦委員長にアドバイスを頂き、会員同士のコミュニケーションが更に深まるよう工夫、努力致します。

5つの基本行事。7月の納涼例会、11月の親睦旅行、12月はクリスマスパーティー、年が明けて、4月の春例会、6月の会長・幹事慰労会。

それぞれ楽しい例会になるよう、努力致します。まだ、メンバーは決まっていないようですが、まずは私たち親睦委員会が、楽しく盛り上がっていけるようにしたいと思います。

ご協力を願います。



佐藤 純二 会員

(2012~13年度 プログラム委員長)

次年度プログラム委員長にご指名を頂きました、佐藤でございます。

最初にご案内を頂いた時に、次年度スタッフの中に私の名前があるのに驚き、更にプログラム委員長という重責に又驚いた次第です。

私みたいな経験の少ない者がお受けしてよいものかどうか、はなはだ不安に思っております。

ただ、ご指名を頂きお受けする以上は、一生懸命やりますので宜しくお願い致します。

尚、次年度の予定は次年度会長の方針に沿って、役員・理事及び委員会メンバーの方々とよく打合わせをして決定致します。

何卒、皆様のご協力の程、宜しくお願ひ致します。



佐野 勝榮 会員

(2012~13年度 国際奉仕委員長)

国際奉仕事業は主に2つに分類されます。

1. 世界奉仕委員会 (WCS)

WCS=World community service の単語が示す様に世界に目を向けた奉仕活動です。単独で取り組んでもできない事はありませんが、姉妹クラブを実施している外国や国内、または青少年交換で交換学生派遣先地区等のロータリークラブとの交流があれば活動の取り組みのリスクを軽減できると思います。

また、奉仕活動は善意プラス資金が必要です。この様な時に活動の手助けをしてくれるのがRIの財団資金であります。WCSの様な活動には地区を通じて申請すれば活動資金の1/2の補助金が出ます。例えば私共が新竹城中クラブと共同で奉仕活動を第3国へ行う時などはまさしくWCS活動であります。

2. 友情交換委員会

第2560地区における57クラブの姉妹友好クラブの数は国内が「32クラブ・海外が19クラブで、国内に比べ海外との交流が低迷しております。

当クラブの様に新竹城中クラブと毎年顔を合わせて交流しているクラブは少ない様です。

この2つを核にしてロータリー財団委員会、日本独自の米山奨学委員会、青少年交換委員会、等が小委員会として国際奉仕委員会に属しております。

当クラブの国際奉仕委員はロータリー財団と、米山奨学だけであり、ロータリー財団は地区の要請で年次寄付をする事やボリオプラスの寄付、また米山奨学も同様で、国際奉仕委員会の役目はこれでお終いとなっています。

本来である国際奉仕委員会は先程お話しした様に根本はWCS、及び友情交換であります。

当クラブはWCS活動を未だにしておりません。

友情交換に関してはすでに新竹城中クラブと達成しております。

ここで提案なのですが、当クラブの国際奉仕委員会の中に友好クラブ委員会、新世代・ローター・アクト並びにライラ委員会を入れれば国際奉仕委員会に近づくのではないかでしょうか！



「新竹城中ロータリークラブ訪問と花蓮・台北4日間の旅報告」

平成23年11月30日

国際奉仕・友好クラブ委員長

佐野 勝榮 会員

先週、23, 24, 25, 26日3泊4日にて台湾・新竹城中ロータリークラブへ山田会長を始め、13名の一行で訪問して来ました。参加された皆様方へ改めて感謝と御礼を申し上げます。

朝8時に市役所前出発で新潟空港からのチャーター便にて11時発台北着13:30（日本時刻14:30）でした。空港には新竹クラブ会長張（フォー）さんニック・ネーム Michael、洪さんら7名程のお迎えがあり、共に新竹へと向かいました。当クラブの訪問は今回で5度目ですが、私は最初の2004年3月の訪問でチョンボして行けず、4度目の訪問です。いつもながら新竹の皆さんには熱烈歓迎で恐縮至極であります。23日午後6時（日本時刻午後7時）からの例会に出席致しました。当クラブ山田会長より新竹クラブの義捐金に対する御礼と日本は安全である事、そして末永く姉妹クラブの絆をと立派な挨拶をされました。

続いて私からも国際奉仕・友好クラブ委員長として御礼と姉妹クラブを締結して6年になり、3年毎の締結がこの度が3度目となります。締結文書第4条に両クラブの友情を深め、共同国際奉仕活動を計るものとする。本姉妹クラブの最終目標として優れた国際奉仕の達成を推進する。とあります。それには情報交換をより一層活発にして、両クラブのクラブ会報誌のホームページを開設し、どの様な事業活動をしているかいつでも互いに見える様にしておきたいと述べました。

共に同じロータリアンとして奉仕活動を推進して参りましょう！一緒にがんばろう！

それでは来年度貴クラブの来日を楽しみにしています。ぜひ、お越しください。新潟の酒、魚、米をたんと召し上がってください。最後に皆様に感謝！感謝！シェ！シェ！とその様な事を言って終えました。

2日目は今まで観光していない花蓮へと旅立ちました。夕刻まで台北にての陶芸街を散策、故宮博物館を見学しました。午後5時半頃台北空港より国内線にて花蓮へ40分程の空の旅で到着しました。翌日25日は太魯閣峡谷（タイルーゴーシアゲー）の観光です。侵食によってできた大理石の奇岩怪石がおよそ20kmにわたって続く渓谷で両側高さ600m程の断崖絶壁で圧倒される景観であり、下田の八木ヶ鼻とは残念ながら比較になりませんでした。その後大理石工場、アミ族の踊りやアミ族の結婚式など見学、お

まけに初々しいお嫁さんをおんぶさせていただきました。その後特急電車にて夕刻台北へ戻りました。

新竹クラブメンバー、洪さん達に最後の夜の晩餐会に海鮮料理をご馳走になりました。

台北市内1番の店と言われ、特に北京ダックでなく香港ダックは大変おいしく皆さんも声を上げ、これはおいしい！おいしい！と連呼しておりました。訪問時と後夜祭と、新竹の皆さん並び洪さんには至り尽くせりで大変お世話になりました。来年9月の来日の節はとてもとてもこの様なおもてなしは出来ませんが、精一杯おもてなしの気持ちを表し、熱烈！歓迎したいと思います。思い返しますと、私が2003～2004年度会長を拝命して、スローガンを2つ掲げました。

1つ目は・恵められない人々へ手を貸そう！そして2つ目は・友好クラブを創ろう！でした。2回のアンケートを取り、大多数の賛同を得て、実施へと向かいました。反対意見は過去に三条青年会議所が韓国の南富川青年会議所と姉妹クラブを創り、大きなトラブルを生じた経緯があり、金もかかるし、台湾も同様な目で判断されたのか？やめた方がいいという事です。私も承知しておりましたが、台湾国民感情は韓国と違って大変親日的で友好的な国民です。ですから互いに往来できる身近な台湾を選択した訳です。

台湾の首都といえば人口250万人の台北ですが、最初は台北市内のロータリークラブをいくつかあつたのですが、いずれもすでに日本のクラブと姉妹クラブを結んでおりまして、2番、3番煎じでは新鮮味が薄れ、内心困っていました所、「天は助ける者を助く！」ごとく、偶然にも日本のロータリーの友誌

に洪さんのお父さんが地区ガバナーをしており、新竹城中クラブの仲介をしてくれ、日本のクラブと姉妹クラブを結びたい旨の記事が掲載しておりました。その記事を発見してすぐさま教えてくれたのは毎年一緒にスキーに行っていた今は退会した吉井さんです。その時の感激は今でも忘れません。吉井さんも心配してくれたんだな！と改めて感謝して、よし！これで姉妹クラブを創るぞ！という勇気が一層湧いてきました。早速渡りに船とばかりに問い合わせをした所、洪俊傑さんが父に代わって来日した訳です。彼は新竹クラブメンバーではなく、台北市内の土城RCの会員です。他のクラブの姉妹クラブ締結に一生懸命に協力し、そして未だに足掛9年の橋渡し役を担っております。とてもとてもできる事ではありません。本当に頭が下がる思いです。これこそ手に手をつないでつくる友の輪、おお！ロータリー！ですね。幸いにも洪さんは日本の大学・大学院を出ており、日本語は達者で奥さんも日本人、偶然にも私の学校の後輩でもあるせいかスムーズに事が運んでくれた事が今日に至っています。杉山年度になりますが、再来年の2013年3月29日は新竹城中RCの創立20周年記念式典がございます。今まで参加されなかった皆さんにはこの機会にぜひご参加ください。又、台北市内の香港ダックのおいしい海鮮料理店をリザーブしておきますので…

姉妹クラブへの出席は本クラブ例会出席と同じです。従ってメーキャップではありません。締結文書にもある様に互いに訪問時のメーキャップ料金は支払い無用としています。

ぜひ、積極的な参加をお願いしまして感想を終わります。ありがとうございました。

次週例会 12月21日

夜例会「ファミリークリスマスパーティー」

18:30～ 於 越前屋ホテル

次々週例会 12月28日

「会員卓話」 藤田 浩 会員

於 越前屋ホテル

